2025 年度 事業報告書

学 校 法 人 金 剛 学 園

Ⅰ．法人の概要

（１）校訓　　知己　　協同　　愛国

（２）学校法人の沿革

1946．4．5 西成ウリ学校開校
1948．2．1 校舎 西成区梅南 新築
1950．3．14 日本文部省より財団法人金剛学園、金剛小学校設立認可
1951．3．15 学校法人金剛学園に組織変更認可
1954．4．8 金剛中学校開校
1960．4．11 金剛高等学校開設
1961．2．24 韓国文教部より金剛中・高等学校認可（世界最初の在外韓国学校）
1968．2．15 大阪韓国中高等学校に校名変更
1985．11．19 大阪府より中高等学校が正規学校（一条校）として設置認可
1986．4．1 金剛学園小中高等学校に校名変更
2007．8．1 新校舎に移転（南港咲州コスモスクエア地区）
2007．9．1 新校舎落成式
2009．3．7 金剛修錬館（テコンドー専用道場）開館式
2016．8．21 第20代校長　尹裕淑　就任
2017．1．21 金剛学園附設土曜ハングル学校開校
2019．5．15 「金剛学園発展の為の業務協約」締結式（ＯＫ培・貞奨学財団）
2019．6．23 第11代理事長　崔潤　就任
2019．8．31 教育３ポリシー　策定
2021．4．1．大阪金剛インターナショナル小中高等学校に校名変更
2025．5．30．現地採用校長として 尹裕淑　就任

（３）設置校

大阪金剛インターナショナル高等学校

大阪金剛インターナショナル中学校

大阪金剛インターナショナル小学校

（４）学生数の状況（2025年5月1日現在）

大阪金剛インターナショナル高等学校	73名
大阪金剛インターナショナル中学校	68名
大阪金剛インターナショナル小学校	160名
計	301名

（５）理事会・評議員会の概要（2026年3月31日現在）

理事　8名　　監事　2名　　評議員　9名

（６）教職員の概要

所　属	教員（専任）	教員（講師）	職　員	計
中高等学校	21	7	4	32
小　学　校	21※	2	6	29
計	42	9	10	61

※校長を含む。職員数には兼務職員を含む（アルバイト・外部人員は除外）。

２．事業の概要

（１）事業の概要

①学校主要行事

2025.4.7	2025 年度入学式
4.8	１学期始業式
4.11-12	中高新入生宿泊オリエンテーション
4.19	土曜ハングル学校開講式
5.17	PTA 総会・保護者研修
5.30	第 80 回体育大会（舞洲アリーナ）
6.25-27	大阪・関西万博見学（小学校・中高）
6.28	小中高 第１回オープンスクール【体験型】
7.7-11	国人プログラム（小学校）
7.15	１学期終業式
7.16-17	小学校 English Summer School
7.16-19	中学３年修学旅行（韓国）
7.16-19	中学１・２年海洋訓練（若狭）
7.17-19	高１・２希望者進路合宿
7.22-25	中高アリラン 21（日本開催）
7.26	小学校 第２回オープンスクール【体験型】
8.25	２学期始業式
9.6	小学校公開授業／小・中高オープンスクール

9.13	小学校 2026 年度入学試験【１次】
9.19-20	小学校３年一泊体験
9.24-26	小学校６年修学旅行
9.26-27	中高文化祭
10.4	中高 第３回オープンスクール【鑑賞型】
10.8-10	小学校４・５年林間学校
10.19	韓国語能力試験（TOPIK）
10.26	第８回 K-POP ダンスフェス
11.4-12.6	高校２年短期留学
11.8	第 80 回小学校生活発表会
11.22	中高入試対策講座
11.29	小学校 2026 年度入学試験【２次】
12.19	金剛まつり
12.20	２学期終業式
2026.1.8	３学期始業式
1.13-16	ペジョンメンタリング
1.17	中学校 2026 年度入学試験【Ａ日程】
1.24	小学校 2026 年度入学試験【３次】
1.31	第 64 回高等学校卒業式
2.3	小学校 アイススケート実習（高学年）
2.5-7	高校１年スキー実習
2.10-11	中学校・高等学校入学試験（２月実施日程）
2.20	高等学校入学試験（別日程）
2.21	土曜ハングル学校修了式
2.24	小学校６年卒業遠足
3.7	第 76 回小学校卒業式・第 70 回中学校卒業式
3.16	中高 校内韓国語弁論大会・英語スピーチコンテスト
3.19	2025 年度修了式

②施設・設備等に係る事業

・校内 LED 化工事

・ネットワークシステム整備

（２）施設等の状況

本校敷地面積	９，００３．１９㎡
校　舎（ＲＣ造　４階）総床面積	３，７０２．９９㎡
体育館（ＲＣ造　１階）床面積	７８８．１１㎡
テコンドー道場（Ｓ造　１階）床面積	１９５．９１㎡

３．財務の概要

（１）決算の概要

資金収支計算書における収入の部合計は 1,010,131 千円である。このうち前年度繰越支払資金 260,954 千円を除く収入額は 749,177 千円となった。

一方、支出の部合計は 1,010,131 千円であり、翌年度繰越支払資金 124,535 千円を除く支出額は 885,596 千円となった。

翌年度繰越支払資金は 124,535 千円となり、前年度末の 260,954 千円から 136,419 千円減少した。

事業活動収支計算書では、事業活動収入計 507,858 千円、事業活動支出計 590,235 千円、基本金組入前当年度収支差額は△82,377 千円となった。また、2026

年3月31日現在の資産の部合計は2,066,655千円、負債の部合計は62,112千円、純資産の部合計は2,004,543千円である。

なお、2025年度計算書類及び監査報告は、2026年6月19日開催の理事会及び、2026年6月26日開催された評議員会において承認された。

（参考）収支の主な増減要因及び実質的な経常収支

2025年度決算の主な増減要因として、収入面では、退職金財団交付金が前年度比30,707,506円、寄付金計が同19,837,447円減少したほか、韓国政府低所得層支援金9,088,560円の返還があった。支出面では、教職員の採用に伴う基本給・補填手当の増加、採用手数料8,195,651円、時間外手当等6,058,207円の支給に加え、スクールバス代替車両の運用費4,898,318円、下水道工事費10,164,330円、エアコン・漏水関連工事費1,024,540円、ネットワーク工事費16,500,605円等が発生した。

また、決算説明資料では、資金収支計算書上の経常的収入507,650,792円に、2026年4月1日に入金された2025年度支援予算分の大阪府経常費補助金相当額45,472,000円を加味し、実質的な経常的収入を553,122,792円と試算している。一方、経常的支出565,963,235円から、低所得層支援金返還額9,088,560円及び前年度以前の使途指定寄付金を原資とした下水道工事費10,164,330円を一時的・特殊的要因として除外し、実質的な経常的支出を546,710,345円と試算している。

この結果、同資料における実質的な経常収支は 6,412,447 円のプラスとされた。ただし、これは入金時期及び一時的・特殊的要因を調整した経営分析上の参考試算であり、正式な 2025 年度事業活動収支計算書における基本金組入前当年度収支差額（△82,376,758 円）を変更するものではない。

（２）財務の情報公開

以下の財務諸表等を本学園ホームページに公開する。

資金収支計算書　　資金収支内訳表　　事業活動収支計算書

事業活動収支内訳表　　貸借対照表　　財産目録　　監事監査報告書